

「ロボット支援下膵頭十二指腸切除の成績に関する観察研究」

研究実施のお知らせ

1. 研究の対象となる方

2024年1月から2029年12月に山梨大学医学部附属病院消化器外科でロボット支援下膵頭十二指腸切除の手術を受けた方へ

2. 研究期間

研究機関の長の許可日 ~ 2030年12月31日

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

利用開始予定日：2024年12月1日

4. 研究の目的

ロボット支援下膵頭十二指腸切除の成績を検証するために行います。

5. 研究の方法

当院にてロボット支援下膵頭十二指腸切除を行なった患者さんを対象とし、手術成績に関して電子カルテから情報収集します。手術短期および長期成績を検証します。

6. 研究に用いる試料・情報の項目

情報：診療録情報、検査データ 等

試料：該当なし

7. 外部への試料・情報の提供

該当なし

8. 研究組織

【研究責任者】

所属：山梨大学医学部 外科学講座第1教室 職名：教授 氏名：市川 大輔

【分担研究者】

所属：山梨大学医学部 外科学講座第1教室 職名：臨床助教 氏名：齊藤 亮

所属：山梨大学医学部 外科学講座第1教室 職名：講師 氏名：雨宮秀武

所属：山梨大学医学部 外科学講座第1教室 職名：臨床助教 氏名：出雲 渉

所属：山梨大学医学部 外科学講座第1教室 職名：助教 氏名：中田祐紀

【個人情報管理者】

所属：山梨大学医学部 外科学講座第1教室 職名：講師 氏名：河口賀彦

9. 試料・情報の管理について責任を有する者

山梨大学

10. 個人情報の取扱いについて

研究者等は、研究対象者の個人情報保護について、適用される法令、条例を遵守します。また、研究対象者の個人情報およびプライバシー保護に最大限の努力を払い、本研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

11. 利益相反について

外部との経済的な利益関係等によって、公的研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、又は損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、科研費を用いて実施いたします。研究責任者及び分担研究者の利益相反については、山梨大学医学研究利益相反審査委員会に申告し、適切に審査されています。

12. お問い合わせ等について

本研究に関してご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望により、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書や関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、本研究に試料・情報が用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究分担者 山梨大学医学部外科学講座第1教室 臨床助教 齊藤 亮

〒409-3898

山梨県中央市下河東 1110

山梨大学医学部 外科学講座第1教室

Tel : 055-273-7390